

2018年3月22日
株式会社電通デジタル
株式会社電通デジタルドライブ
トランスコスモス株式会社

電通デジタル・電通デジタルドライブ・トランスコスモス LINE向けマーケティング支援サービスを提供開始 —「Salesforce Marketing Cloud」×「LINE」連携のサービス体制を強化—

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区、代表取締役CEO：山口 修治）は、株式会社電通デジタルドライブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：齊藤 寛樹）、トランスコスモス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼COO：奥田 昌孝）と共同で、セールスフォース・ドットコムの「Salesforce Marketing Cloud」を活用した、コミュニケーションアプリ「LINE」（<https://line.me/ja/>）における企業のマーケティング支援サービスを開発し、戦略策定から配信運用まで一気通貫したメニューの提供を開始します。

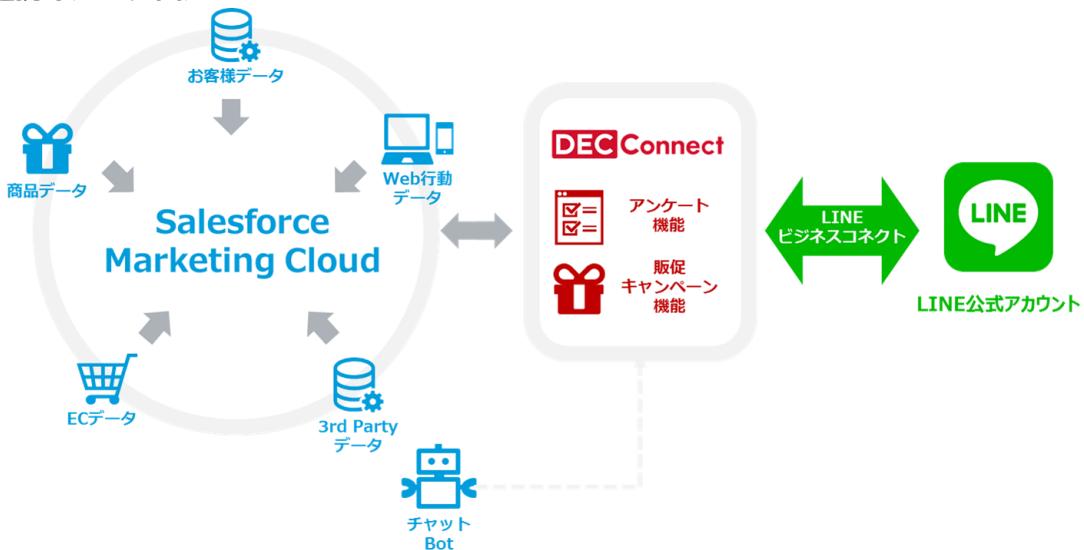
近年、多くの企業がLINEをコミュニケーション・チャネルとして取り入れており、LINEはOne to Oneや双方向のコミュニケーションを実現するのに欠かせない存在となりつつあります。同時にLINEを活用したマーケティングの戦略立案や運用支援のニーズも高まっており、顧客企業を十分にサポートできる体制やサービス設計が求められるようになりました。

そこで、電通デジタル、電通デジタルドライブ、トランスコスモスの3社は協業し、電通デジタルが多く導入実績を持つ「Salesforce Marketing Cloud」をプラットフォームとした「LINEビジネスコネクト」を活用したマーケティング支援サービスを開発しました。両ソリューションを連携することで、LINEでのユーザーの嗜好・Web上の行動をトリガーとしたセグメント配信、メールやアプリ等の他チャネルと組み合わせたマルチチャネル配信、販促キャンペーン活用が可能になります。

さらに、トランスコスモスが独自開発した「DEC Connect（デック コネクト）」を中継モジュールとして組み合わせることにより、「チャットボット」（自動応答機能）とも連携をし、チャットの会話情報をデータソースとした「Salesforce Marketing Cloud」によるLINE配信も展開可能になります。

電通デジタルはデジタルコミュニケーション設計の知見を活かし、トランスコスモスのLINE運用実績、電通デジタルドライブが両社の知見を活用、運用の業務標準化によるサービスのパッケージ化を行うことで、業界別に最適化したメニューの提供を実現しました。各社の強みを活かして戦略策定から配信運用まで一気通貫したサービスを提供します。

<連携イメージ図>



<電通デジタルドライブの会社概要>

社 名：株式会社電通デジタルドライブ

所 在 地：東京都港区東新橋一丁目 8 番 1 号

代 表 者：代表取締役社長 齊藤 寛樹

資 本 金：5 千万円

設 立：2017 年 9 月 13 日

事 業 内 容：デジタルマーケティングツール業務のパターン開発、AI 自動化ツールの開発等

<トランスクосмосの会社概要>

社 名：トランスクосмос株式会社

所 在 地：東京都渋谷区渋谷三丁目 25 番 18 号

代 表 者：代表取締役社長兼 COO 奥田 昌孝

資 本 金：290 億 6,596 万円

設 立：1985 年 6 月 18 日

事 業 内 容：コンタクトセンターサービス、デジタルマーケティングサービス

ビジネスプロセスアウトソーシングサービス、EC ワンストップサービス等

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル 広報グループ

竜野・南口 TEL : 03-6217-6036 Email : press@dentsudigital.co.jp

株式会社電通デジタルドライブ ビジネスディベロップメント部

梁木 TEL : 03-6217-6020 Email: contact@dentsudigital-drive.co.jp

トランスクосмос株式会社 広報宣伝部

富澤 TEL : 03-4363-0123 Email : pressroom@trans-cosmos.co.jp